



ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

瀬戸小だより

令和8年4月7日

横浜市立瀬戸ヶ谷小学校

4月号



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/setogaya/>

笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

校長 宮台 純子

瀬戸ヶ谷小学校自慢の花々が美しく咲き誇り、子どもたちの入学や進級をあたたく見守ってくれているようです。44名の新入生を迎え、全校児童314名、16学級で令和8年度がスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

新年度を迎えた子どもたちは、新しい学年、新しい出会いに期待をふくらませ、目を輝かせて登校しています。その一人ひとりの思いを大切にしながら、今年度も全職員が力を合わせ、児童一人ひとりが主役となり、安心して過ごすことのできる「笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校」をめざして教育活動を進めてまいります。

学校教育目標

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

- 問題を発見し、解決に向かってねばり強く追究し続ける力をつけます
- 相手を思いやり、よさを見つけながら、力を合わせて活動する力をつけます
- 自他の命を大切にし、心身ともに健やかな体をつくろうとする姿勢を育てます
- 学んだことを自分の生活に生かし、人のために役立てようと自ら実践する態度を育てます
- さまざまな人とのコミュニケーションを通して、共に生きようとする態度を育てます

日々の学校生活の中で、子どもたちが「幸せだな」と感じる経験を、できるだけ多く重ねてほしいと願っています。さまざまな人や出来事と出会う小学生の時期に、ちがいを認め合い、自分らしさを大切にしながら前向きに挑戦する経験が、子どもたちの笑顔と成長につながっていくと考えています。

そのために、学年に応じて交換授業や教科担任制を取り入れ、学年全体で子どもたちを見守り、支える体制を大切にしています。今年度は「学年担任」という意識をさらに高め、より多面的に一人ひとりのよさやがんばりを見取ってまいります。

保護者の皆様の思いを真摯に受け止めながら、ご家庭と学校が互いに協力して子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。次の50周年に向けて、地域とのつながりもより深めていきたいと思っております。そして、職員が心にゆとりをもって毎日笑顔で子どもたちと向き合うことができる学校にしていくことが私の役目だと思っております。子どもにとっても大人にとっても幸せを感じて笑顔でいられる学校をめざしてまいります。今年度も本校の教育活動へのご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

